

令和8年度 2学年 第1回医学セミナー（救急救命講習）

2026.7.28（火）

2学年医学コースの生徒を対象に、本校知道会館において、救急救命講習会が開かれました。講師として、一般社団法人 水戸地区救急普及協会の6名の応急手当指導員にご指導をいただきました。

このセミナーは、医師を志す者として、止血や異物の除去、心肺蘇生、AEDの使い方などの応急手当を学び、必要とされる知識や技能を習得することをねらいとしています。事前にeラーニングによる応急手当WEB講習を受講し、当日は止血法について、テキストを基に説明を受けました。続いて4人一班に分かれて、心肺蘇生法（胸部圧迫）について一人一人実習しました。最後にAEDの使い方について実習し、総まとめとして傷病者の発見から心肺蘇生、AEDの使用を救急隊の到着までを想定して、チームでシミュレーションしました。生徒はそれぞれ熱心に取り組むとともに、命に向き合うことの重要さと自らの使命を感じている様子でした。

「通報から救急隊の到着までの時間は昨年度よりも長くなり、10～12分かかっている。ためらって何もしなければ、傷病者は脳死になってしまう可能性がある。講習を受けた皆さんが、その場に遭遇したときに、一歩前に入る勇気が命を救う。」との言葉が深く心に残りました。

